上京区基本計画策定委員会 第1回福祉・健康部会ワークショップのまとめ

テーマ:あなたにとって安心して暮せるまちとは

第1班で出された意見 キーワード: 1人でも楽しい、高齢になっても住みやすい、向こう三軒両隣、触れ合う場、若い世代の参加

【福祉について】⇒1人暮らしでも安心して楽しく生活できるといい

- ・特別養護者人ホームに気楽に行けるようになれると有難い
- ・歳をとって1人暮らしになっても淋しくない生活
- ・身の回りの手続きが簡単で便利な上京区(成人後見,介護認定の手続きは難しい)
- ・認知症の方々を大切に理解するまち
- ・ずっと昔に比べたらパソコン操作で便利になったという声もあり

【地域について】⇒地域で子供を育て、地域でお年寄りを支えられるといい

■子ども&お年寄り

- ・元気な子供を育てよう(子供会をつくりたい)
- ・老人になっても住みやすい地域にしたい(おせんどさんの継続)
- ・ 御所で催し事をして気軽に集まれるようになるとよい(例えば、おしゃべりの場となったり、 子どものときにした遊びをしたりする)
- ・年寄りと子供が話し合う場があったらよい

■地域

- ・向こう三軒両隣の関係が深くなるとよい
- ・町内単位で触れ合う場(一緒に食事をする)
- ・地域のこどもを叱れる街

■若い世代

・もっと若い世代が参加できる場がほしい

【健康について】⇒健康につながる場があるといい

- ・小川の運動場が気安く利用できないか
- ・堀川に水が流れてよかった(歩いたり、子供の川遊びの場となっている)

第2班で出された意見 キーワード:緊急時の相談体制、弱者の見守り活動、声掛け、 子育て支援、ボランティアの高齢化、若者の参加、 つながりの希薄化、バリアフリー

【福祉情報について】⇒日常生活の中で福祉情報がわかるといい

- ・1人暮らしの方の住所等守秘義務等で分かりにくい
- ・福祉情報の一括管理できないか
- ・緊急時の相談体制があればよい
- ・皆が集まることが出来れば情報交換も出来る

【支えあいについて】⇒気軽に顔を合わせる機会があるといい

- ・弱者の見守り活動が必要では
- ・町内80軒、2年に1回バスで1日遊びに行っている
- ・毎月集金に行く方が顔を見られる(声掛け等)
- ・御所で体操なんかしてみてはどうか
- ・体操であれば病気等の予防にもつながる

【子育てについて】⇒保育所が便利に使えるといい

- ・希望される保育サービスに応えられていない
- ・保育所が思うところにない
- ・三世代家族が多いので子育て支援が自然に出来ている

【世代間交流について】⇒若い人もボランティアに参加できる場があるといい

- ・ボランティアの高齢化が問題となっている
- ・福祉活動に若い人が参加しない
- ・高齢化で暮らしがしにくい
- ・1人暮らしで、近所のつながりが希薄になっている

【市民健診について】⇒気軽に健診が受けられるといい

- ・市民健診が中止となり市民に戸惑いがある
- ・市民健診を今までのように気軽にして欲しい
- ・昔は健診も受けやすかった

【その他】

■マンション問題

- ・単身者用のワンルームマンションが増加し、町内で孤立している
- ・事前にオーナーや建設業者と地域とが話し合う場があればよい

■その他

- ・身近に買い物ができるようにしたい
- ・バリアフリーのまちづくりを進めたい